

日高支部だより

2019.vol 1



Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成31年 2月 4日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

平成31年度 (第66回) 日高支部通常総会開催

～事業計画 (案) ならびに予算 (案) を確認～



日高管内の会員26名が出席



久慈課長＝懇親会



田村前事務局長の締め

平成30・31年度 役員体制

支部長	山下 聡 (新ひだか町)
副支部長	村田 貞光 (新冠町)
"	菊地 峰生 (えりも町)
事務局長	高橋 幸二 (新ひだか町)
理事	野門 智 (日高町)
"	津川 司 (平取町)
"	古川 昌広 (新冠町)
"	袴 英和 (")
"	小松 和彦 (新ひだか町)
"	森 勝利 (")
"	森田 正広 (")
"	三嶋 克昭 (")
"	高田 良一 (浦河町)
"	大谷 晃平 (")
"	小田 真 (")
"	田村 勝弘 (")
"	八谷 龍二 (様似町)
"	田頭 教行 (")
"	岡崎 忠智 (えりも町)
監事	谷山 茂樹 (新ひだか町)
"	齋藤 智光 (新冠町)
顧問	土井 宗太郎 (浦河町)
相談役	木原 宗孝 (新ひだか町)
"	池田 尚登 (様似町)
青年委員長	亀田 誠 (新ひだか町)
副委員長	津山 浩 (")
"	久保 美津之 (えりも町)
幹事	前田 洋 (日高町)
"	谷山 勝広 (平取町)
"	栗山 匠太 (新冠町)
"	草野 潤 (")
"	村田 直樹 (新ひだか町)
"	隅谷 耕太朗 (")
"	大野 啓輔 (浦河町)
"	松田 剛之 (")
"	酒井 高史 (")
"	渡邊 忍 (様似町)
"	岩間 孝太 (えりも町)
"	川崎 優慶 (")

3月に開催予定の(一社)北海道建築士会通常総会に先立ち、2月2日(土)、新ひだか町のホテルローレルにて、日高支部の通常総会が開催されました。

山下支部長のあいさつの後、①会員の動静、②平成30年度事業報告、③平成30年度収支決算報告、④監査報告の4件の報告事項、続いて、①平成31年度事業計画(案)、②平成31年度収支予算(案)の2件の議案が提案され、すべて承認されました。なお、今年度の親睦事業の開催地は新冠町の予定となっておりますので、みなさまのご参加よろしくお願いたします。

本総会は、管内7町に散在する会員が一堂に会する貴重な場となっておりますので、より多くの会員のみなさまのご出席を賜りますようお願い申し上げます。

総会終了後は、恒例の懇親会が執り行われました。来賓で出席いただきました北海道日高振興局産業振興部建設指導課久慈課長の乾杯の後、懇談をはさみ、豪華景品が並ぶも例年どおりなかなかビンゴの出ないBINGO大会、急ぎよ行われたホテルローレルよりいただいたお食事券争奪じゃんけん大会など例年同様、楽しいひとときとなりました。田村前事務局長の締めによりつつがなく総会を終えることができました。

日高支部だより

2019.V01 2

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成31年 4月 2日

発行元：（一社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

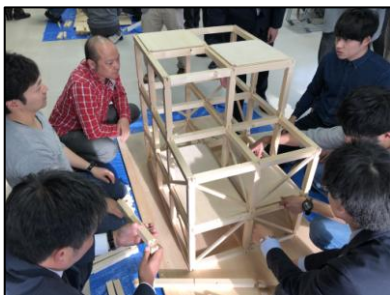
編集責任者：亀田 誠

全道青年委員会連絡会議 開催

～『建築士の”より良い”を目指す』～



高野会長＝来賓あいさつ



研修会の様子 構造基礎セミナー



朝倉委員長＝主催者あいさつ



朝倉委員長＝懇親会開会あいさつ



懇親会の様子 ストロー？早飲み競争

3月30日（土）、札幌市かでの2・7 1060会議室で、平成31年全道青年委員会連絡会議が開催され、全道各地から72名の各支部青年委員会役員等が参集し、当支部からも亀田青年委員長、隅谷幹事、渡邊幹事が出席しました。

この会議は、各支部青年委員長をはじめとする全道の青年委員参集のもと、一年間の青年委員会の事業方針、事業計画及び予算について報告するとともに、建築士の育成を目的とした研修会等を行い、青年層の資質の向上を図る場として開催しています。

本年も会議後に研修会を開催。札幌支部青年委員会所属の(株)構造設計事務所 林 甲多氏を講師に「木製フレーム模型を使用した構造基礎セミナー」と題した札幌支部青年委員会の構造組木プロジェクトチームによる講義、各ブロックによる競技形式のワークショップが行われました。ワークショップは柱や梁、構造床などの部材を組み上げ、人力による仮想地震を発生させ耐震性の有無を目視で確認できる非常に興味深いものでした。

懇親会では、余興としてストロー早飲み競争、トイレトペーパー早巻き競争、顔面洗濯ばさみ対戦、みんなでじゃんけん対戦を開催。ちょっと昭和のにおいがするシンプルなイベントながらも、お笑い芸人さながらの熱い戦いが繰り広げられました。

日高支部だより

2019.V01 3

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成31年 4月22日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

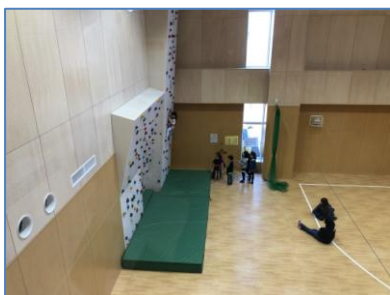
編集責任者：亀田 誠

第1回道南ブロック協議会 開催

～室蘭市生涯学習センター きらん 見学～



外国人観光客向けの日本文化交流の場



ボルダリング



室蘭市生涯学習センター きらん



マイ箸一次加工=協議会



懇親会の様子

4月20日(土)、室蘭市にて今年度最初となる道南ブロック協議会が開催され、当支部から亀田青年委員長、津山副委員長、久保副委員長の3名が出席しました。

協議会に先立ち、スキルアップ研修として室蘭市生涯学習センターきらんの施設見学を行った後、同施設の会議室にて協議会を行い、一年間の道南ブロックの事業方針、事業計画及び予算について確認するとともに、各支部の活動状況等について報告が行われました。

当センターは旧向陽中学校跡地に建設され、市民の生涯学習を推進する「市民活動センター」、子どもが集う「キッズパーク」、市民の学習をサポートする「ブックパーク」、様々な活動を支援する「貸館」の4機能を併せた室蘭市内初となる複合公共施設です。多くの子どもたちがキッズパークやブックパークへ集まる中、年配者の活動している姿も見え、多世代による活気ある交流施設として活用されている状況でした。

協議会では、各支部と議題を協議するほかに5月11日厚真町で開催される青年建築士の集いでは「マイはしづくり」イベントを開催予定で、道南ブロックはマイ箸の一次加工を担当することとなり、使用するマイ箸の材料を鉋で削る作業を行いました。集いで

終了後には、懇親会も開催し、さらに親睦を深めました。

日高支部だより

2019.V014

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和元年 5月20日

発行元：（一社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017

日高郡新ひだか町静内御幸町

1-1-42 静内産業土建棟内

TEL 0146-42-1395

FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

青年建築士の集い（厚真大会）開催

～ボランティア活動に参加～



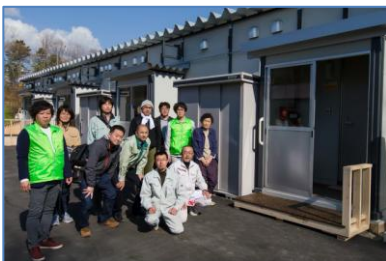
概要説明



青年建築士による作業状況



完成したステップ



集合写真



みんなで掛け声＝委員長挨拶

5月11日（土）、厚真町災害ボランティアセンターで、青年建築士の集いが開催され、全道各地から62名が参加するなか、当支部からは亀田青年委員長が出席しました。

昨年9月6日北海道胆振地方中東部を震源とした地震では、最大震度7が北海道で初めて観測され、死者42名、負傷者762名、住家の全壊462棟、半壊1,570棟、一部損壊12,600棟という甚大な被害をもたらしました。災害直後、多くのボランティアが各地で活動を行っていましたが、半年ほど経過するとボランティアの活動人数が大幅に減少。復興半ばである状況から本部青年委員会へ協力の依頼があり集いの開催が決定しました。

当日の活動内容は、ボランティアセンター内での子供たちを対象にした「マイ箸づくり」、災害住宅に入居する方を対象にした「柵やステップなどの造作」でした。亀田青年委員長が参加したステップの造作では技能士会の協力もありスムーズに作業が進み、造作の完成後には入居される方からは喜びの声も聞こえました。

その夜に行われた懇親会も大いに盛り上がりました。

日高支部だより

2019.V015

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和元年 6月16日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

建築のお仕事体験inサンピアザ 開催

～イベントお手伝いへの参加～



会場の様子



たくさんのレゴブロック



マイはしづくりイベント



こども建築士免許証明書パネル



建築のお仕事体験=会場入り口

6月15日(土)、札幌市新さっぽろアーケシティアサンピアザ光の広場で、建築士会周知イベント建築のお仕事体験が開催され、亀田青年委員長、渡邊委員の2名が参加しました。

今年で第6回目となりました本部青年委員会主催の毎年恒例のイベントです。今年は約600名の市民の参加があり、会場は熱気に包まれていました。イベントの内容は「ブロックでまちをつくろう」、「木に触れて組み木を組んでみよう」、「折り紙建築」、「ストローでフレームをつくろう」、「建築何でも相談」、「建築士会活動パネル展示」、「木で遊ぼう!マイはしづくり」です。また、札幌市による出前講座「景カード入門」も併せて開催されました。お仕事体験をするとチークというイベント通貨がお給料として手渡され、集めたチークで駄菓子やおもちゃなどと交換ができる仕組みになっています。また、すべてのお仕事を体験すると「こども建築士免許証明書」パネルによる記念撮影ができ、その場で写真が手渡されます。チークを片手に駄菓子などを選んでいる姿を眺めながら、子供たちと一緒に楽しむことができるイベントでした。来年も開催予定ですので、ぜひご参加ください。

日高支部だより

2019.V016

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和元年 8月26日

発行元：（一社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

第2回道南ブロック協議会 開催

～新冠町太陽の森ディマシオ美術館見学～



施設見学＝谷本企画・広報部長による説明



ガラスの美術館前で記念撮影



協議会の様子＝近藤本部副青年委員長も出席



懇親会の様子＝近藤本部副青年委員長も参加



ディマシオ美術館見学＝世界最大の油彩画

8月24日（土）、新冠町にて今年度第2回目の道南ブロック協議会が開催され、当支部から亀田青年委員長、久保副青年委員長、渡邊委員、草野委員、隅谷委員の5名が出席しました。

協議会に先立ち、スキルアップ研修として新冠町にある太陽の森ディマシオ美術館を見学後、当美術館レストラン「アトランティス」にて協議会を行い、全国建築士フォーラム、全国大会（北海道大会）について確認するとともに、各支部の活動状況等について報告が行われました。

2008年に新冠町で廃校となった小学校の校舎をリノベーションし、2010年にオープンした「太陽の森ディマシオ美術館」について、谷本企画・広報部長の案内のもと施設の見学が行われました。当美術館は旧太陽小学校をネットオークションで落札し、地域密着型の美術館としてオープン。自然や環境を大切にしているディマシオの世界観が豊かな自然に囲まれた立地、校舎の色合いや形、世界最大の油彩画が体育館にびったりと収まるサイズであったことなどが購入を決めた要因とのことでした。オープン当初は入館者数が伸び悩むも、「世界一のディマシオ作品の収蔵数」、「日本一のガラス作品の収蔵数」を武器に徐々に増加、現在では外国人観光客が多く訪れる状況です。旧小学校で使用されていたプールをリノベーションしたガラスの美術館では、プール躯体鉄骨フレームの再利用で建築基準法にかかる様々な協議等の経緯を伺いました。

終了後には、新ひだか町の風来坊にて懇親会を開催し、さらに親睦を深めました。

日高支部だより

2019.V017

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和元年 9月24日

発行元：（社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017

日高郡新ひだか町静内御幸町

1-1-42 静内産業土建棟内

TEL 0146-42-1395

FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

「Re+」「明日のまちに輝きを」

～第62回建築士会全国大会「北海道大会」に参加～



全国建築士フォーラム＝大会前日に開催



式典会場の様子＝メインアリーナ



全国大会会場＝函館アリーナ



大交流会の様子＝サブアリーナ



二次会の様子＝函館市五稜郭

9月21日、第62回建築士会全国大会（北海道大会）が函館市函館アリーナで開催され、当支部から、木原相談役、山下支部長、村田副支部長、齋藤監事、湯沼会員、池会員、森理事、同青年委員会から、亀田委員長、久保副委員長、津山副委員長、草野委員、渡邊委員、隅谷委員が出席しました。

式典では、北海道建築士会の久島 副会長による開会宣言後、開催地会長である高野会長は、「まちの再生から創生へと続く私たち建築士の役割を考え、各セッションをはじめとした全国の建築士の皆様との交流により建築士会の魅力に改めて触れ、気づく機会になることを期待しております。」とあいさつしました。その後、国会斉唱、主催者挨拶、来賓祝辞、全国177名への表彰、地域実践活動最優秀賞及び優秀賞の表彰、大会旗を次期開催地である広島県建築士会へと引き継ぎ、式典は滞りなく閉会しました。また、式典に先立ち江差追分会による「唄」が披露され、式典をさらに盛り上げました。

北海道出身で多目的タワー「L'Arbre Blanc（白い木）」や複合施設「Mille Arbres（1000本の樹）」などを設計され、世界各国で数々の賞を受賞している株式会社藤本壮介建築設計事務所 代表 藤本 壮介（ふじもと そうすけ）氏による『Between Nature and Architecture』と題した記念講演を拝聴しました。

来年は、11月14日（土）に全国大会が広島県で開催されます。また、全道大会は網走市（時期未定）で開催されます。みなさんで盛り上げていきましょう。

日高支部だより

2019.V018

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和元年11月14日

発行元：（一社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017

日高郡新ひだか町静内御幸町

1-1-42 静内産業土建棟内

TEL 0146-42-1395

FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

地域住宅セミナー2019 開催

令和の時代の住宅づくり～その手がかりを考える



講演＝山之内建築研究所 山之内氏



講演＝アトリエmomo 櫻井氏



会場の様子



講演＝被災地応急支援委員会 三嶋委員



クロストーク

11月11日、新ひだか町コミュニティセンターにて、日高地域住宅セミナー2019が開催され、会員を含む約30名が参加しました。

久慈 北海道日高振興局産業振興部建設指導課長のあいさつの後、第1部として「私の設計手法～大切なのは暮らしのクオリティ みどり野きた住まいるヴィレッジから」と題し、山之内建築研究所の山之内裕一氏、アトリエmomoの櫻井百子氏の講演を拝聴しました。講師2名は「きた住まいるメンバー」である6組の建築家と地域工務店がコラボレーションし、地域に根ざした豊かな暮らし、まちづくりを提案するプロジェクト、南幌町の「みどり野きた住まいるヴィレッジ」に参加され、山之内氏は晃和住宅㈱と「ゆっくり、ていねいな暮らしをカスタマイズできる家」を櫻井氏は武部建設㈱と「てまひまぐらし」という住宅を提案され、その設計にまつわるコンセプトやプロセスなどをお話いただきました。なお、建設されたモデルハウスは無事売却済みとなっています。第2部として「建築技術者の社会貢献～熊本での応急危険度判定活動」と題し、北海道建築士会本部被災地応急支援委員会で実際に熊本の応急危険度判定に参加された当支部所属の三嶋委員に講演いただきました。第3部として「クロストーク 令和時代の住宅づくり～その手がかりを考える」と題し、山下支部長を聞き手に山之内氏、櫻井氏、三嶋氏をパネラーにクロストークが行われました。

日高支部だより

2019.V019

発行年月日：令和元年12月 2日

発行元：（一社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017

日高郡新ひだか町静内御幸町

1-1-42 静内産業土建棟内

TEL 0146-42-1395

FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

Hokkaido Kenchikushikai

第3回道南ブロック協議会 開催

～苫小牧市ウトナイ湖野生鳥獣保護センターにてフィールドワーク～



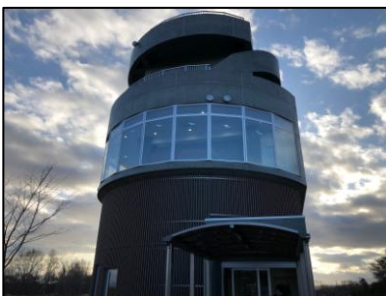
協議会場＝苫小牧市野生鳥獣保護センター



センター内部



研修会＝ウトナイ湖湖畔バードウォッチング



展望台



懇親会＝ブロック長退任

11月30日（土）、苫小牧市にて今年度第3回目の道南ブロック協議会が開催され、当支部から亀田青年委員長、津山副委員長、酒井委員の3名が出席しました。

協議会に先立ち、スキルアップ研修として苫小牧市ウトナイ湖にある苫小牧市ウトナイ湖野生鳥獣保護センターの周辺を散策し、同センターレクチャー室にて協議会を行い、来年度の予定等について確認するとともに、全国大会（北海道大会）の参加、各支部の活動状況等について報告が行われました。

当センターは、国指定ウトナイ湖鳥獣保護区が鳥獣の良好な生息地として保全、維持され、人と野生生物との共生が図られるよう、環境省が「野生鳥獣との共生環境整備事業」により整備が行われました。また、道の駅ウトナイ湖に隣接する展望台は2019年3月にオープンし、屋上に整備された展望デッキからウトナイ湖を一望できます。この時期は本格的な飛来前ということもあり渡り鳥の数は少なかったのですが、オオハクチョウやオジロワシなどを観察路から眺めることができました。

終了後には、苫小牧市本町にある金ちゃんにて懇親会を、また今期いっぱい退任する亀田道南ブロック長に記念品のパキラが贈呈され、さらに親睦を深めました。

日高支部だより

2019.V0110



Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和元年12月16日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業士建樹内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

ミニ建築のお仕事体験 開催

～様似町中央公民館であそびの広場を盛り上げる～



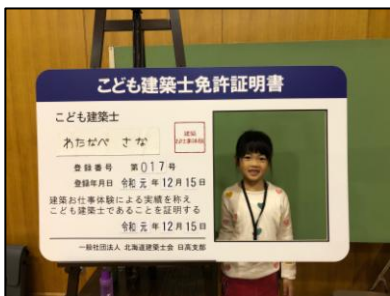
開会式＝だれでも1等賞



ブース設営状況＝建築士の道具を展示



イベントの様子



子ども建築士免許証明書

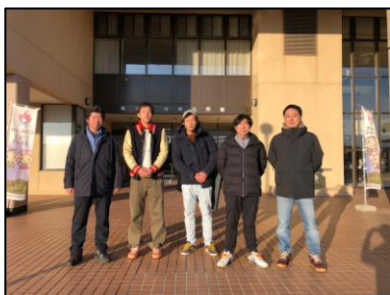
12月15日(日)、様似町中央公民館において、『ミニ建築のお仕事体験in様似』を開催しました。当事業は昨年度からの継続となりますが、今年度は様似町子ども会育成連絡協議会が主催する「あそびの広場」の一部をお借りしての開催となりました。内容は昨年同様に「パズルでおうちをかんがえよう」と題しシールを切り貼りするものでした。

当日は参加者11名、スタッフ6名。(全体としては約40名)

午前中は「だれでも1等賞」という幼稚園児から小学校高学年まで誰でもが参加でき、誰でも楽しく競技ができるイベントが行われました。午後からは「遊びの広場」が開催され、建築士会のブースのほかコースター作りや紙飛行機作り、むかしあそびコーナーなど様々なブースが設置されました。

今年度の反省点は、13時から14時30分までの90分でお仕事体験をしてもらいましたが、制作に時間がかかりブースに多くの子どもたちを迎えることができませんでした。来年度へ向けてはブースのテーブルを増やし、多くの子どもたちがお仕事体験できるよう準備したいと思います。

今回の反省点を生かし来年度も「遊びの広場」での開催を目指していきます。ご協力いただきました皆様へ心より御礼申し上げます。



集合写真